

保護者 様

令和3年4月28日

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校開校を迎えて（3）

春風の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力を頂き深く感謝いたします。

さて、明日はオンラインでの授業参観等を予定しています。新しく開校した吉川小学校の様子を保護者には、是非ご覧いただきたいという思いで準備を進めてきました。接続確認等にご協力いただきありがとうございました。

このように新型コロナウイルス感染症対策は、その感染状況により迅速かつ安全に学校運営を進めていく必要があります。引き続きご理解・ご協力をお願いします。

開校後の様子やご協力いただきたい事などを、前回まで（4/16付、4/23付）に引き続き、これから少しずつお伝えしていきますので、ご確認をお願いします。

Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

（1）体調確認方法を4月27日（火）から変更しています。

【変更前】

- ① 児童が持参している健康観察表を元に、登校時に発熱等の有無を確認する。
- ② 記入忘れ等があれば、その場で、検温等の体調確認をする。
- ③ 体調確認を終えて、校舎に入る。

健康観察表を出すために時間がかかり、流れが滞る事がありました。



【変更後】

- ① 健康観察表の記入は今までどおり、自宅で行う。学校に持参するのは健康観察表に記載のある最終日のみとする。
- ② 毎朝の体調確認は、緊急メールを送信し、その返信の有無で確認をする。
- ③ 返信が無いのに登校している児童があれば、その場で、検温等の体調確認をする。
- ④ 体調確認を終えて、教室に入る。



変更後はスムーズに昇降口まで行くことができます。加えて、朝の健康観察メールへの返信が確認できないまま、登校している児童の靴箱には上記のようなカードで知らせ、その場で検温等の体調確認を行ってから教室へ向かう事としています。

(朝の健康観察メール初日の内容)

吉川小学校保護者の皆様

おはようございます。今日は1年生を迎える会が予定されています。1年生が喜んでくれるように、感染症対策にも気をつけながら学年ごとに準備を進めてきました。吉川っ子のやさしさを広げていってほしいと思います。

では、今日より朝の健康観察メールを送らせていただきます。7時30分までに、お子様の健康状態をお知らせください。

「発熱等の症状がなく、健康な状態である」⇒ 返信をする

「発熱等（家族を含む）の症状が出ている」⇒ 返信をしない

お手数ですが、発熱等の症状が無く、健康な状態である場合は、このメールへの返信をお願いします。本人や家族に発熱等の風邪症状がある場合は返信せず、電話連絡をお願いします。

※この返信メールに連絡事項を記入しても学校には届きません。

初日の返信率は97%（風邪症状での欠席者を除く）でした。保護者の皆様のご協力に感謝します。引き続き、この方法での児童の健康観察をお願いします。

(2) 感染症対策を行いながらの学校生活について

昨日、「1年生を迎える会」を工夫しながら行いました。全校児童を体育館に集合させても人数制限の基準は満たしていますが、緊急事態宣言中ですので、教室と体育館をオンラインでつないでの開催としました。



1年生は体育館に移動し、各学年が順番に1年生に手作りのプレゼントを渡したり、〇×クイズをしたり、学校生活を劇にして紹介したりしました。



「1年生に楽しんでもらいたい。気軽に話しかけてください。上級生を頼ってください。」といったメッセージも伝える事ができました。

(3) タブレットを利用した参観授業、学級懇談、教職員紹介等について

4月20日付、23日付の文書及び26日にお配りしました学校通信でお知らせしているとおり、保護者にはタブレットを利用して自宅で授業参観等をしていただく予定です。接続確認は139人/149人終了(4/27現在)しています。なお、ご自宅にインターネットの環境が無い場合は、モバイルルーターの貸出を三木市教育委員会ではお薦めしています。再度のご案内となりますが、ご希望がある場合は連絡帳を通じて学校までお知らせください。すぐにお申込みいただいても、今回のオンラインでの参観授業等には間に合いませんので、保護者の意向をお聞きし個別に対応する事としています。

なお、4月26日を提出締切としていましたPTA(設立)総会の書面決議書は104家庭数/108家庭数の提出があり、吉川小学校統合準備委員会PTA部会長へお届けしました。加えて、オンラインによる学年委員選考会の出席届・免除届・委任状も同様に代表者にお繋ぎし、選考に係る準備を進めていただいています。提出期限等についてご協力いただきありがとうございました。

吉川小学校開校にあたり、中吉川小・東吉川小・上吉川小・みなぎ台小のPTA代表が吉川小学校PTAの設立や初年度の活動に係る準備を進めてきていただきました。改めて、関係者の皆様のご尽力に感謝します。吉川小PTAの設立総会（書面決議）後は、本部役員を中心とした新体制となります。PTA会費については、中学校と同様に口座引き落としでの対応となりますが、その事務手続きについては後日、PTA会長からの依頼があります。

（４）個人懇談での情報共有をもとに

学校通信N02でもお伝えしましたが、以下のような思いを個人懇談でお聞きしました。「タブレットを利用して授業参観等が可能ならば、現在、感染症対策のために念のために学校を休んでいる児童が自宅で授業に参加できるようにしていただきたい。」というものです。まさしく、今、準備を進めようとしている事です。

新型コロナウイルス感染症対策として、学年閉鎖や学校閉鎖を行う必要がある場合にオンラインでタブレットを利用した学習ができる環境を整えていきたいと思えます。今回のオンラインでの授業参観等はその準備も兼ねています。若干の不具合も確認でき、課題解決を図っています。今後とも引き続き、ご協力をお願いします。

【神戸新聞】2021.4.27

関西国際大学は26日、三木キャンパス（三木市志染町青山一）で、同日までにサッカー部員17人が新型コロナウイルスに感染したと公表した。兵庫県はクラスター（感染者集団）が発生したと認定した。同大学によると、サッカー一部では今月15日、1人が体調不良となり、21日に2人、22日に2人の感染が判明。体調不良者と濃厚接触者をPCR検査し、24日に13人の感染が分かった。サッカー部は21日以降、活動を休止。感染者のうち3人は宿泊療養施設に入り、発症から10日経過した1人を除く13人は同施設に入所を予定している。

関西国際大でクラスター 三木高では集団感染

また、県教育委員会は26日、三木高校の3年生11人が新型コロナウイルスに感染したとして、28日まで学年閉鎖にすると発表した。部活動での感染とみられ、三木市によると、これまでに職員3人、生徒18人が感染したという。一方、加東健康福祉事務所管内（西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町）で26日、30代と80代の男女5人の感染が発表された。80代無職女性が中等症といい、ほかの4人は軽症。三木市は同日、市消防職員の50代男性の感染を明らかにした。接触のあった職員は全員、陰性が確認されているという。

「1年生を迎える会」の中では次のようなお話をしました。

感染症対策をしてもこれからは身近な人が新型コロナウイルスになるかもしれません。その場合はきちんと治して、元気になったらまた、一緒に学校生活を楽しめるようにしていきましょう。

風邪症状があるために念のため、学校を休んでいる人や感染症になった人をのけ者にしたり、差別したりする事は絶対にしてはいけません。お互いに支え合って、一緒に頑張っていきましょう。

最後に、新型コロナウイルス感染症対応は刻々と状況等が変化していますので、急な変更やお願いをする場合がありますが、工夫しながら、皆様とともに乗り切っていきたいと思えます。引き続きご理解・ご協力をお願いします。